

令和8年度 福井県立羽水高等学校スクールプラン

福井県教育委員会

「一人一人の個性が輝く、ふくいの未来を担う人づくり」
(福井県教育振興基本計画の基本理念)

校訓 『博學之、審問之、慎思之、明辯之、篤行之。(—中庸—)』
真理を探究し、未来を切り開く行動力にあふれた生徒を育成する。

教育目標 変化する時代をしなやかに生きるための資質能力U. SU. Iの育成を目指す。

Understanding (self&others) 自己と他者への深い理解
(傾聴と省察 考えを明確に伝える力 「なりたい自分」を言語化する力)

Support 持続可能な社会を支え合う力
(課題発見力 計画的に実行・改善する力 粘り強く学び続ける力)

Intelligence 変化する時代をしなやかに生きる力
(コミュニケーション力 知識・情報活用力 ころとからだの健康)

業務改善のための取組

Teamsを最大限に活用し、会議の精選と情報の共有化に努めるとともに効率的に業務を進め、勤務時間管理を推進する。

人権教育の推進

研修会、学校行事、ロングホーム等で体罰やいじめ等を含んだ人権問題を扱い、教職員や生徒の人権尊重の意識を高める。

重点目標

<p>1 教育課程・学習支援</p> <p>学びの三要素「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を培う。</p>	<p>2 生徒支援</p> <p>基本的な生活習慣を確立し、自律的に行動し、自発的に物事に取り組む姿勢を培う。</p>	<p>3 進路支援</p> <p>進路意識を高めるためにタブレット等を有効に活用し、生徒の進路実現を果たす力を育む。</p>	<p>4 保健衛生</p> <p>心身の健康に対する意識を向上させ、感染症対策や環境美化に取り組む姿勢を培う。</p>	<p>5 個を大切にしている支援</p> <p>すべての生徒が学校に居場所を感じられるような環境整備や教育相談体制の拡充を図る。</p>	<p>6 図書・外部連携</p> <p>読書を通して、豊かな知識と情操を育む。また、地域に開かれた学校として、外部との連携を深め、地域の活性化に貢献する。</p>	<p>7 探究学習の推進</p> <p>探究学習の深化を図り、主体的に課題を発見し、その解決に取り組む姿勢を培う。 中学生およびその保護者・教職員に本校の魅力発信する。</p>
--	--	---	--	---	--	---

具体的取組

a 学習アプリや生成AI等を活用し、生徒自身が学習課題の調整を図り、主体的な学びを実現する。
目標：学習アプリや生成AI等の活用により、学習課題を自己調整し、主体的に学ぶことができた生徒の割合70%以上 【U】 【I】

b 生徒の学習意欲の向上を図り、積極的に家庭学習に取り組めるよう、随時授業改善に取り組む。
目標：平日に毎日家庭学習に取り組む生徒の割合80%以上 【Su】
目標：積極的に授業改善に取り組む教員の割合95%以上 【Su】

具体的取組

a SNSやネット利用のルールを守ること、および薬物使用の違法性と危険性について周知啓発する。
目標：SNSやネットを適切に利用することができた生徒の割合80%以上 【I】

b 学校行事や部活動などへの参加によって自主自律の精神を育み、自己肯定感を持てるような活動を実現する。
目標：学校での諸活動に積極的に取り組む生徒の割合90%以上 【U】 【Su】
目標：学校での諸活動に積極的に取り組む教員の割合95%以上 【Su】

具体的取組

a 生徒の実態に即した進路情報、資料の提供を行い、その活用を促進する。
目標：タブレット等を利用しながら、生徒自身が進路情報を入手し、それを有効に活用したと感じる生徒の割合90%以上 【I】

b 進路講演会、進路オリエンテーション等を通して進路意識の向上を図る。
目標：生徒を十分に理解し、一人ひとりに光をあてた適切な進路支援ができたと感じる教員の割合90%以上 【U】 【Su】

具体的取組

a 自主的な感染症対策の意識を高め、感染症予防に務める。
目標：基本的感染症対策に取り組んだと感じる生徒の割合95%以上 【I】

b 清掃指導の充実を図ることにより、生徒の協働意識を育成し、校内環境美化の意識を高める。
目標：教員の清掃指導・監督に対する意識の割合95%以上 【Su】

具体的取組

a 面接週間をはじめ、学校行事・進路選択等について振り返る生徒面談を密に行い、生徒理解の深化を図る。
目標：悩みや疑問に対して教員が相談に乗ってくれるという生徒の割合95%以上 【U】 【I】

b 担任・関係教員・保護者と情報の共有をし、必要に応じて外部専門機関と連携を図り、生徒が抱える問題への早めの気づきと適切な対応を行う。
目標：心身に問題を抱え配慮を要する生徒に対して十分に対応した教員の割合95%以上 【U】

具体的取組

a 図書の充実に努め、朝読書週間の企画、図書委員会による啓発活動などを通して、生徒の図書利用を促す。
目標：朝読書を通して読書に親しめたと感じる生徒の割合90%以上 【U】

b 育成会や同窓会活動の活性化を図るとともに、本校の教育活動について家庭・地域への周知に努める。
目標：教育活動についての情報提供等に満足だと感じる保護者の割合90%以上 【I】

具体的取組

a 効果的な研修を通して教員の指導力を高め、充実した探究学習を行う。海外の姉妹校との国際協働学習などの国際交流事業を推進する。
目標：総合的な探究の時間の活動に主体的に取り組むことができた生徒の割合70%以上 【U】 【Su】 【I】

b 中学校訪問や広報紙の作成・配布、ホームページ、ブログ、学校説明会等を通して本校の魅力の発信に努める。
目標：中学校への広報活動が十分だったと感じる教員の割合90%以上 【Su】